

議員の賛否を公開します

上程された議案・概要	樋原 則雄	荒木 俊彦	津田 桂伸	永田 和彦	坂本 典光	大塚龍一郎	佐藤 和久	豊瀬 真二	山本 重夫	山部 良一	三宮 美香	大塚 益雄	西川 智弘	田代 元気	大村裕一郎	賛成 ○	反対 ●
下水道条例の一部を改正する条例	-	●	○	○	○	○	●	○	○	●	●	○	○	○	○	11	4
農業集落排水処理施設条例の一部を改正する条例	-	●	○	○	○	○	●	○	○	●	●	○	○	○	○	11	4

*議長は議事進行を行なうため賛否表明はしません。賛否の分かれた議案のみ掲載しています。

大津町議会 検索

■賛否表 ○は(賛成) ●は(反対) 空は(棄権) 次は(欠席)

その他の議案については議会ホームページをご覧ください。

本会議動画配信

議員の視点



(発言の一部を抜粋して掲載しています)



山部 良一議員	問 昨今、食料品等の値上げが続いている状況で、下水道料金の値上げに踏み切ることは町民の理解を得られないのではないか。一般家庭だと料金改定でどれくらい上がるのか。	答 一般家庭でおおよそ月額2200円が2520円になると算定している。
荒木 俊彦議員	問 来年、下水道事業経営戦略の見直しが予定されている。町民が納得できるような説明責任を果たした上で、値上げに踏み切るべきではないか。	答 今回値上げしますので、次に料金改定をする分に関しては下水道事業経営戦略の中で説明したい。
山本富二夫議員	問 下水道料金は他市町村に比べ、随分安い料金なので、料金改定をして健全な経営に持っていくかなければならないが改定についてはもう少し詳しい内容を、広報等で町民に示していくべきではないか。	答 広報等で周知を図っていきたい。
佐藤 駿一議員	問 下水道・農集の使用料値上げ。下水道事業運営審議会での議論と平行して町民に周知することを求めていたがなされていない。11月広報誌の記事は審議会答申の紹介にすぎず、町として値上げの内容をきちんと町民に示した上で条例改正を提案すべき。	答 審議会答申を重く受け止め、町として府内で決定したものとして提案している。答申はSNSや行政区嘱託員会議でも説明した。町民には今後も広報誌等で説明してください。
永田 和彦議員	問 学童保育施設指定管理者の選定方法として、よりよきサービスや価格競争をしてもらわべきだ。選定方法を公募で実施したが、今までの指定管理者がそのまま今まで今後5年間指定管理者になる。公募が最善の方法だったのか。	答 これまで町内の業者に限定して公募をしていたが、今回は競争性を図るべきとの観点から、県内の業者に広げて公募した。一定の緊張感は生まれたと思う。
時松 智弘議員	問 新聞報道で肥後大津駅北口にバスや乗用車が転回できるスペースを確保するとあり、美咲野地区をはじめ通勤通学の送迎をする北部の住民は期待を寄せている。整備の方向性は。またその指針の公表はいつごろか。	答 半導体関連企業従業員を含む様々な利用者を想定して検討する必要がある。今後、用地交渉などを進めていく中で、具体的な位置などを検討していく。進捗状況などについては、肥後大津駅周辺まちづくり会議などでお示していきたい。
豊瀬 和久議員	問 道路整備計画は町全体の計画なのか。計画を実行していくためのノウハウを持った職員の体制整備はできているのか。	答 今後、町全体の道路整備をつくっていかないと考えている。開発が進む中で、日常的に相談業務が多く通常業務が出来ない状況を十分把握しているので早期に対応したい。
田代 元気議員	問 運送事業者への支援について、タクシーや代行業者、白ナンバーのトラックで事業を行う人も燃料高騰で大変苦慮している。タクシーや代行業者やごみ収集車など白ナンバーで事業をしている方も町の経済に寄与していると考えるが、支援を行わないのか。	答 タクシーや代行業者へは国と県が支援するので町としては対象とはしていない。また、今回は営業高騰で大変苦慮している。タクシーや代行業者やごみ収集車など白ナンバーで事業をしているという考え方のため、自社で価格転嫁を行ない努力して頂きたい。

誰もが住みたくなるまちへ

大津町のこんなことが決まりました



12月定例会の議案等は
予算……………8件
決算……………6件
条例……………1件
人事……………3件

19億473万円を追加し
総額209億5521万円

pick up 1 駅周辺バス転回広場整備事業

4億2,240万円



5年前から朝夕大津駅まで子どもの送迎をしています。以前から渋滞だけでなく、事故が起きたのではと危惧していました。これから人の行き交いも増えますし、早急な駅周辺整備を期待しています。

美咲野1丁目区長 清原 さおりさん

pick up 2 工業団地整備費関連

11億2,779万円



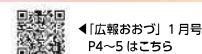
TSMC(台湾積体電路製造)はじめ多くの企業進出により、現在大津町は大きく変化しています。護川校区でも今後、工業団地整備事業や(仮)大津西IC設置が計画されており、子ども達の交通安全や生活への影響を心配する声を耳にする事が増えました。

護川小学校PTA会長 城本 貴文さん

pick up 3 条例改正 公共下水道使用料

15%値上げ

※詳しくは「広報おおづ」1月号
4・5Pをご覧ください。



「翔陽高校生 大津町議会傍聴に」の小川結花さんと前田成斗さんのふりがなが間違っていました。
正しくは右記のとおりです。誤) おがわゆか → おがわゆいか
訂正しお詫び申し上げます。まえだせいと → まえだなりと